

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう、大切に保管してください。

第2類医薬品

下痢止め薬

下痢・食あたりに

パナベリンF

下痢は、食べ過ぎ、飲み過ぎ、寝冷え、ストレス、細菌感染などによって起こります。
パナベリンFは、腸内殺菌薬のアクリノール水和物、収れん殺菌作用をもつタンニン酸ペルベリンをはじめ、古くから止瀉薬として使われてきたゲンノシヨウコなど4種類の生薬、さらには腹痛に効果のあるロートエキスなど、8種類の成分を配合した下痢止め薬です。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください。
胃腸鎮痛鎮痙薬
2. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。
(母乳に移行して乳児の脈が速くなることがあります)
3. 服用時は飲酒しないでください。
4. 1週間以上継続して服用しないでください。

■ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください。
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 発熱を伴う下痢のある人、血便のある人又は粘液便の続く人。
 - (3) 急性の激しい下痢又は腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人。
(本剤で無理に下痢をとめるとかえって病気を悪化させることがあります)
 - (4) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (5) 小児。
 - (6) 高齢者。
 - (7) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - (8) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (9) 次の症状のある人。
排尿困難
 - (10) 次の診断を受けた人。
心臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください。
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
 - (2) 5～6回服用しても症状がよくなる場合
3. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください。
□のかわき

その他の注意

母乳が出にくくなる場合があります。

効能・効果

下痢、腹痛を伴う下痢、消化不良による下痢、食あたり、はき下し、水あたり、くだり腹、軟便

用法・用量

次の用法・用量を守り、服用してください。
服用間隔は4時間以上おいてください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	3錠	3回を限度とする
11歳以上 15歳未満	2錠	
5歳以上 11歳未満	1錠	
5歳未満の幼児	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 錠剤の取り出し方
右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出してください(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)。



成分・分量とはたらき

バナベリンFは、9錠中に下記の成分・分量を含有します。

成分	分量	はたらき
アクリノール水和物	150mg	腸内で有害細菌に対して、殺菌作用を示します。
タンニン酸ベルベリン	150mg	腸内でタンニン酸とベルベリンに分解され、タンニン酸は収れん作用を有し、腸粘膜を保護し、炎症を鎮めます。ベルベリンは、殺菌作用、腸管のぜん動運動抑制作用、腸内腐敗・発酵抑制作用を有し、下痢に効果を発揮します。
ロートエキス散(10倍散) (ロートエキスとして)	600mg (60mg)	鎮痛・鎮痙作用により、腹痛をやわらげます。
次硝酸ビスマス	600mg	収れん作用により、腸粘膜を被覆保護します。また、止瀉作用があります。
ゲンノショウコ乾燥エキス (ゲンノショウコとして)	300mg (1,650mg)	古くから民間薬として使われてきた整腸、止瀉薬で、腸管のぜん動運動を抑制し、腸粘膜を収れん保護する作用があります。
カンゾウエキス末 (甘草として)	120mg (840mg)	抗炎症、鎮痙作用により、腹痛をやわらげます。
センブリ末	135mg	消化不良、腹痛、食あたり、下痢に効果を発揮します。
クジン末	225mg	消化不良や炎症性下痢に効果を発揮します。

添加物として、パレイショデンプン、乳糖、ヒプロメロース、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、カルナウバロウを含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えしないでください(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)。
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。
- (5) 開封後は品質保持の点からなるべく早くご使用ください。

お問い合わせ先

日本製薬工業株式会社 お客様相談室 電話(0568)42-1234
受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)
<http://www.sg-nsk.co.jp>

製造販売元

日本製薬工業株式会社

愛知県小牧市小木東一丁目186